

## 第8回 原子力安全に関する社外評価委員会 議事要旨

1. 開催日時：2022年4月1日（金） 14時30分～16時
2. 開催場所：日本原子力発電（株）本店会議室（各委員とはWeb会議）
3. 出席者：  
＜委員＞ 北村委員長、梅津副委員長、竹田委員、大堀委員、吉田委員、渡部委員  
＜対応者＞ 村松取締役社長、剣田取締役副社長、石坂常務取締役、松井常務取締役
4. 要旨  
本委員会では、計2回の「実務観察及び意見交換」の対応状況を確認した。  
また、2022年度も「実務観察及び意見交換」を実施し、原電の自主的かつ継続的な安全性向上への取り組みに対する外部オーバーサイトとして評価すると共に、敦賀発電所2号炉ボーリング柱状図記事欄に係る不適合等の対応状況も引き続き確認することとした。  
本委員会では、「実務観察及び意見交換」で挙がった意見「現場の声なしに、現場の安全は作れるはずがない」について意見交換を行った。主な意見は以下のとおり。
  - 現場とは働きかける、企画する側の人間を指すのではなく、働きかけられる方々のこと。地域の皆さまや協力会社からの声が現場の声であり、現場からの改善のアイデアを活かすこと。
  - 日本の社会の階層構造として、上の階層に言ってもしょうがないという状態になったときに不祥事が起きているため、「問題に気づくこと」、「気づいて解決すること（或いは改善に向けて少しでも努力し状況を示すこと）」が大事。問題を言える、聴いてくれる雰囲気（職場環境）を作るリーダーシップを全ての階層で向上すること。
  - 発電所のパフォーマンスを高める活動など、独自に取り組んでいる自主的かつ継続的な安全性向上活動の見える化を行うこと。

なお、本委員会に先立って実施した2021年度「実務観察及び意見交換」の実績と観察テーマは以下のとおり。

### 第1回（本店：2021年6月17日）

- リーダーシップ及びリスクマネジメントのアセスメント
- 安全文化育成・維持活動の評価プロセスの改善
- 敦賀発電所2号炉ボーリング柱状図の記事欄に係る不適合の対応

### 第2回（東海：2021年11月26日）

- 東海第二発電所安全性向上対策工事の工事状況、管理体制、労働安全管理
- 東海第二発電所一般見学会（模擬）
- 敦賀発電所2号炉ボーリング柱状図の記事欄に係る不適合の対応

以上

## 原子力安全に関する社外評価委員会 委員名簿

	氏名	所属・役職等
委員長	北村 正晴	東北大学 名誉教授 ㈱テムス研究所 代表取締役所長
副委員長	梅津 光弘	慶應義塾大学商学部 教授
委 員	竹田 敏一	大阪大学 名誉教授
委 員	大堀 道広	福井大学附属国際原子力工学研究所 原子炉構造システム・廃止措置部門 准教授
委 員	吉田 道雄	熊本大学 名誉教授
委 員	渡部 孝男	東北電力㈱ 顧問